

# 令和3年度 「決算報告」

令和3年度収入支出決算が、令和4年7月15日開催の第83回組合会において可決・承認されましたので、その概要をお知らせいたします。

## 令和3年度 一般勘定（健康保険）

◇収入決算額	1,583,021千円
◇支出決算額	1,287,591千円
◇収支差引額	295,430千円

収入支出決算額をみると、令和3年度の収支差引額は295,430千円となりましたが収入決算額の中には、別途積立金繰入が314,050千円含まれていることもあり、経常収入・経常支出決算額は、以下の通りとなりました。

◇経常収入額	1,217,764千円
◇経常支出額	1,269,673千円
◇経常収支差引額	▲51,909千円

## 令和3年度 収入・支出決算概要

健康保険組合の収入の大半は「社員の皆さん」と「事業所」から納付された「保険料」です。

健康保険組合は「利益を求める」組織ではなく、支出に求められる以上の収入は必要ありませんが、支出とのバランスが取れる程度の収入がないと、過去の貯金（積立金等）を取り崩して組合経営を維持することとなります。

令和3年度の一般勘定総収入額は予算である1,510,542千円に対して104.80%となり、一般保険料は予算想定よりも上回る収入という結果でした。

一般保険料収入は令和2年度の1,212,118千円に対して、1,216,041千円となり、前年比100.32%、金額で3,923千円の増収となりました。

給与額、賞与額の変動で、保険料収入は変化しますので、事業所の業績が向上することは健康保険組合の運営にとっても非常に重要なことです。

経常収入と経常支出の決算としては、令和2年度は21,472千円のプラスでしたが、令和3年度は51,909千円のマイナスとなりました。

収入の部			
科 目	令和3年度決算	対前年度増減	令和2年度決算
保険料収入	1,216,041	100.32%	1,212,118
調整保険料収入	18,038	99.27%	18,171
繰越金	0	—	0
繰入金	314,050	184.74%	170,000
国庫補助金収入	26,813	341.05%	7,862
財政調整事業交付金	6,346	133.62%	11,502
雑収入・他	1,733	55.17%	1,584
収入合計	1,583,021	111.38%	1,421,238
経常収入合計	1,217,764	100.38%	1,213,192

(単位：千円)

令和3年度の決算で特に留意すべき点は、昨年度に比べ全般的に支出が若干増加した点です。保険給付費は対前年比で103.14%と増加しました。コロナ禍の影響で医療機関の受診を控える方がまだ見られるものの、前年度よりは以前に戻りつつあると分析しています。納付金は主に高齢者医療に関する支援金などですが、増加に転じています。

保健事業費は人間ドック・生活習慣病健診の費用援助額が最も多く、他にkencomの運営費用やインフルエンザ予防接種費用援助、無料歯科検診の契約料などが含まれます。昨年度より若干増加していますが、例年並みの支出額となっています。

保険給付費と納付金は予測が難しい費用項目ですが、今後も必要な支出にしっかりと対応できるように、収支のバランスがとれる運営をめざしてまいります。

支出			
科 目	令和3年度決算	対前年度増減	令和2年度決算
事務費	40,039	112.00%	35,749
組合会費	0	—	34
保険給付費	577,223	103.14%	559,650
納付金	549,130	109.74%	500,384
保健事業費	101,971	107.32%	95,012
還付金	306	—	0
営繕費	0	—	0
財政調整事業拠出金	17,815	99.25%	17,950
連合会費	719	119.44%	602
積立金	289	100.00%	289
雑支出・他	99	247.50%	40
支出合計	1,287,591	106.44%	1,209,710
経常支出合計	1,269,673	106.54%	1,191,720

令和3年度決算残金処分の内訳（一般勘定）	
種類	金額
法定準備金	25,211,117
別途積立金	270,000,000
翌年度繰越金	0
財政調整事業繰越金	218,327

令和4年3月末現在の状況（一般勘定）			
事業所数	4	扶養率	0.62
被保険者数（人）	2,597	平均標準報酬月額（円）	373,686
－男	1,021	－男	505,123
－女	1,576	－女	284,685
被扶養者数（人）	1,566		

## 令和3年度 介護勘定

◇収入決算額	184,406千円
◇支出決算額	148,831千円
◇差引残額	35,575千円

収入面では、介護保険料収入が前年度に比べ22,039千円の増収(対前年比114.46%)となりました。介護保険料率を令和3年度より19/1000(令和2年度までは17/1000)に変更したことによるものです。

介護保険料は「納付金」が支払えるように予算を組みますので、今後「納付金」が引き上げられると、それに伴って保険料の増収を引き続き図る必要があります。

なお、今年度(令和4年度)の介護保険料率は19/1000と変更いたしません。

収入の部			
科目	令和3年度決算	対前年度増減	令和2年度決算
介護保険料収入	174,405	114.46%	152,366
繰越金	10,000	83.33%	12,000
繰入金	0	-	0
国庫補助金受入	0	-	475
雑収入	1	50.00%	2
収入合計	184,406	111.87%	164,843

支出では介護納付金が対前年 1,293 千円の減少となりました。

支出の部			
科 目	令和 3 年度決算	対前年度増減	令和 2 年度決算
介護納付金	148,803	99.14%	150,096
介護保険料還付金	28	—	0
積立金	0	—	0
雑支出	0	—	0
支出合計	148,831	99.16%	150,096

決算では 35,574,762 円を決算残金として処分いたしました。

令和 3 年度決算残金処分の内訳 (介護勘定)	
種類	金額
法定準備金	574,762
別途積立金	0
翌年度繰越金	35,000,000

令和 4 年 3 月末現在の状況 (介護勘定)			
事業所数	4		
被保険者数 (人)	1,902(1,518)	平均標準報酬月額 (円)	406,222

※被保険者数 ( ) 内は「2号被保険者たる被保険者数」

以上、令和 3 年度の公文健康保険組合における一般勘定・介護勘定の決算を報告いたします。